

令和5年度事業報告

総括

令和5年度は、次の3点に留意して奉仕会事業を実施し、順調に運営できた。

以下、留意点ごとに報告する。

- 第1 戦没者崇敬に関する思想の普及
- 第2 国が行う墓苑の維持管理等の業務に積極的に協力
- 第3 奉仕会業務の綿密、着実な運営

第1 戦没者崇敬に関する思想の普及

1 秋季慰霊祭の実施

10月18日(水)、秋篠宮皇嗣同妃両殿下のご臨場をいただき、また天候にも恵まれ580名の参列者を得た。祭主鈴木俊一会長の式辞にはじまり、参列者の焼香まで済々と厳粛に催行した。

2 国・諸団体による慰霊行事並びに一般参拝者への支援

(1) 厚生労働省主催の「拝礼式」「遺骨引渡式」の支援

5月29日、佳子内親王殿下、岸田総理大臣のご臨席を得て厚生労働省が主催する拝礼式の他、遺骨引渡式3回を支援した。

(2) 諸団体による慰霊行事及び一般参拝者への支援

新型コロナウイルス感染症の5類への引き下げ後も感染防止に留意しつつ、厳粛かつ整齐円滑に行えるよう支援している。

(3) 墓苑献花台の献花奉仕を支援

帝国華道院研究部による毎週の前屋献花台への献花を支援した。

(4) 春の奉仕茶会の行事に協力

千鳥ヶ淵戦没者墓苑奉仕茶会による「春の奉仕茶会」が実施され、支援を行った。

別表 1 令和5年度主要慰霊行事(結果)

別表 2 参拝状況

各種団体の参拝・慰霊行事参加状況

別表 3 会員人数・参拝者数

奉仕会会員等人数及び参拝者の推計

3 墓苑の普及広報

戦没者崇敬思想の普及、奉仕会の人的・財政的基盤の充実に寄与するとともに参拝者の増加に繋げるため各種事業を行っている。

(1) 広報紙「千鳥ヶ淵」の発行、配布

広報紙「千鳥ヶ淵」を2ヶ月毎に7000部（最終3月号は8500部）発刊し、奉仕会会員等、関係省庁、国会図書館、各都道府県庁・同遺族会、戦友会、篤志団体等に対して配付するとともに、参拝者にも苑内で配布した。その内容は奉仕会主催の秋季慰霊祭、諸団体により行われる慰霊行事、一般参拝者の状況、その他戦没者に対する慰霊奉賛活動等墓苑内外の各種の情報を提供し、墓苑の普及広報とともに戦没者慰霊奉賛の機運を醸成した。

(2) 広報紙「千鳥ヶ淵」への投稿記事の募集、掲載

令和5年度募集した「私たちが想う戦没者慰霊について」と題する若い世代（大学生等）からの投稿記事については、令和5年度から掲載し、引き続き令和6年度も掲載を予定している。

(3) ホームページ等による広報

HPを刷新し、墓苑の行事、奉仕会の活動状況、特に、関連行事の動画も掲載し理解の促進を図った。また、桜まつりの時期に墓苑を幅広く一般国民に対して広報の実を上げる事に努めている。

(4) SNSの活用による広報

12月10日に来苑した防衛大学校学生500名余の映像をYouTubeにアップしたところ4万9千回の視聴を得た。

(5) 参拝者等に対する周知説明による広報

来苑した団体及び一般参拝者に対して墓苑を案内、説明するとともに広報紙等を配布、利用するなどにより理解の促進に努め、併せて会員への入会を勧誘することを実施した。

(6) マスコミ等の活用

秋季慰霊祭及び墓苑全般の活動についてマスコミ各社、千代田区観光協会及び虎ノ門ニュース等を通じ情報提供を行った。

(7) 前屋及び休憩所における墓苑広報写真及びパネルの展示

墓苑を訪れた一般の参拝者等に対して、墓苑の概要、戦没者慰霊の各種施策等を紹介するため、秋季慰霊祭、厚労省主催行事並びに各種団体等の行う慰霊行事等の広報写真を前屋に展示し、また、休憩所内に墓苑広報パネルを常設展示している。

(8) その他の各種広報等

ア 参拝者への理解の促進及び会員の増勢に資する広報用パンフレット

や奉仕会への入会案内を折り込んだ広報紙を休憩室等に準備している。

イ 三枝三七子氏の絵本3部作「おじいちゃんのバイオリン」「このこえがきこえますか」「さいごのあさごはん」及び井上義和氏の「特攻文学論」を奉仕会推薦図書とし、会員及び一般の方にも広く紹介し、販売を継続している。

ウ 通常の御朱印に加えて、各月限定の御朱印を作成し、奉納者へ配付している。

第2 国が行う墓苑の維持管理等の業務に積極的に協力

1 六角堂周辺の清掃等

六角堂周辺、特に墓前及び休憩所の清掃・整理整頓を毎朝及び日中適時に積極的に行い清新な参拝等に協力している。

2 墓前に参拝者用の慰霊献花のための菊花を準備、管理している。

3 休憩所等に保管する図書及び資料の整理整頓並びに閲覧案内、図書閲覧者記録簿の管理を行っている。

第3 奉仕会業務の綿密、着実な運営

1 中長期事業計画の実施状況

中長期事業計画の実施状況は次のとおりである。

なお、本中長期事業計画を年度末に総合的に見直した結果、終戦80年(令和7年)及び創建70周年事業(令和11年)及び3減(会員、参拝者、奉納金)対策については継続的に検討することとし、その他の事業は毎年度事業分析で検討する。

(1) 戦争記憶の保存、配布

令和4年度以降毎年、インパール作戦関連図書、シベリア抑留関連書籍(絵本)を推薦図書として広報紙に掲載するとともに、休憩所にサンプルを置き販売をしている。

(2) 人が集まりやすい機能の充実

「千代田さくらまつり」の行事に連携して、苑内の東西の門に謎解きポスターを貼付するとともに、枝垂桜等の看板・ポスターを設置して、参拝者の増加に努めた。また、東京駅北口と墓苑を結ぶシャトルバスの運行に協力した。

(3) HPの充実

HPの全面改修を行った。

(4) 広報紙の充実、配布先の拡充

広報紙配布先の拡充のため、関連施設（神道等寺院を含む）に依頼し、配布先拡充を図った。

(5) 参拝者の減少対策

新型コロナウイルス感染症の5類相当への引き下げに伴い、コロナ禍で来苑できなかつた各市区町村に対し参拝促進を依頼する文書を送付した。その結果、各市区町村遺族会による団体参拝については逐次増加している。

(6) 会費納入要領の見直し

会費の管理事務の効率化と会費納入の公平化を狙いとして、会計年度管理に移行した。納入率は昨年39%から57%に向上した。今後も引き続き納入率の向上を図る。

(7) 働き方改革

共有レンタルサーバーの導入2年目となり、テレワーク環境での各常務理事の業務遂行能力が格段に向上した。

各理事使用のパソコンもリース契約に切り替え維持保守を確保し、常に最新型のパソコンを使用できる環境になった。

2 戦史資料の収集整理及び調査研究

- (1) 大東亜戦争や遺骨収集、戦没者慰霊等に関する各種資料の収集整理を行い広報紙の関連記事として掲載するほか、成果を蓄積・保管している。
- (2) 遺族、参拝者等の要望に応じ、戦闘戦史・部隊史等に関する調査・研究を行い必要な情報を提供している。

3 各種会議の開催

(1) 理事会・評議員会

第1回通常理事会を令和5年5月12日（金）、定時評議員会を6月12日（月）に、第2回通常理事会を令和6年2月14日（水）に実施した。

(2) その他の会議

令和6年2月、各慰霊団体等の行事实施に関する諸調整をメールにより実施した。

4 献花用の菊花及び飲料等の準備

参拝者用に墓前で菊花、休憩所で飲料水、参拝記念品等を販売している。

5 奉仕会の基盤充実

- (1) 奉仕会会員の増勢及び助成金の獲得等により、会の運営基盤の充実を図っている。また、100万円以上の高額奉納として10月奈良県在住の元医師から500万円、ほか100万円の奉納が2名からあり、千鳥ヶ淵戦没者墓苑奉仕会の慰霊・奉賛事業費及び基本財産へ繰り入れる件について同意を得て運用している。
- (2) 内閣が付与する「紺綬褒章（年間500万円以上の寄付者対象）推薦申請機関」として認められて以降、第1号として、前述の奈良県の元医師が令和6年2月23日に叙勲された。

6 諸規程の見直し等

時宜に応じた奉仕会規則類の見直しを行い1月に内規類を更新した。

7 内閣府への報告

法令に基づき事業計画等及び事業報告等を的確に行っている。

(了)

令和5年度主要慰霊行事(結果)

別表 1

(期間: 令和4年4月～令和5年3月)

月	日(曜日)	主催団体	慰霊行事名	実施状況
4	1日(土)	東京葵ライオンズクラブ	千鳥ヶ淵戦没者追悼慰霊式典	実施
	2日(日)	千鳥ヶ淵戦没者墓苑奉仕茶会	春の奉仕茶会	実施
	8日(土)	比島ミンダナオ方面戦没者遺児の会	比島ミンダナオ方面戦没者慰霊祭	実施
	11日(火)	法華宗(本門流)宗務院	千鳥ヶ淵戦没者慰霊法要	実施
	20日(木)	龍雲寺御詠歌	龍雲寺御詠歌慰霊法要	実施
5	21日(日)	(宗)解脱会	令和5年5月青年本部会学習	実施
	22日(月)	防衛省海上自衛隊	遠洋練習航海部隊参拝	実施
	29日(月)	厚生労働省	拝礼式	実施
7	13日(木)	千代田区地域振興部国際平和男女平等人権課	千代田区戦没者追悼式	実施
	14日(金)	妙智會教団	千鳥ヶ淵戦没者墓苑うら盆供養	実施
	15日(土)	阿含宗関東別院	太平洋戦争戦没者供養護摩法要 千鳥ヶ淵万燈会	実施
8	14日(月)	新日本宗教青年会連盟	第58回戦争犠牲者慰霊 並びに平和祈願式典	実施
	15日(火)	8・15平和祈禱会実行委員会	8・15平和祈禱会	実施
	15日(火)	日蓮宗宗務院	千鳥ヶ淵戦没者追善供養並 世界立正平和祈願法要	実施
	15日(火)	フォーラム平和・人権・環境	戦争犠牲者追悼・平和を誓う8・15集会	実施
	16日(水)	全国強制抑留者協会埼玉県支部	シベリア抑留関係者埼玉県慰霊祭	実施
	19日(土)	(宗)解脱会	令和5年8月度千鳥ヶ淵慰霊式典(献鶴)	実施
	23日(水)	シベリア抑留者支援センター	第21回シベリア・モンゴル抑留犠牲者追悼の集い	実施
9	18日(月)	浄土真宗本願寺派	第43回千鳥ヶ淵全戦没者追悼法要	実施
	23日(土)	立正佼成会	第65回千鳥ヶ淵戦争犠牲者慰霊法要	実施
10	17日(火)	シベリアクラスノヤルスク遺族会	シベリア抑留中死没者のための鎮魂祭	実施
	18日(水)	(公財)千鳥ヶ淵戦没者墓苑奉仕会	令和5年度千鳥ヶ淵戦没者墓苑秋季慰霊祭	実施
	29日(日)	東京地区メレヨン会	メレヨン会東京地区追悼慰霊祭	実施
11	3日(金)	ソ連抑留戦友・遺族会東京ヤゴダ会	第26回鎮魂慰霊祭	実施
	15日(水)	世界連邦日本仏教徒協議会関西宗教懇話会	第9回全国仏教者による戦没殉難者慰霊法要	実施
3	12日(火)	比島みたま会	第29回慰霊祭	実施
	24日(日)	解脱会東京第一教区	天茶祭り(千鳥ヶ淵戦没者墓苑供養祭)	実施
	29日(金)	ピースリング・オブ・グアムジャパン	春彼岸の参拝	実施
備考		実施:28 中止:0 (昨年度 実施:23 中止:5)		

参拝状況

各種団体の参拝・慰霊行事参加状況（令和5年度）

（* 要人代理）	秋篠宮皇嗣同妃両殿下、内閣総理大臣、衆議院議長、参議院議長、厚生労働大臣、外務大臣*、環境大臣、防衛大臣*、内閣官房長官、自由民主党総裁*、立憲民主党代表*、公明党代表*、国民民主党代表*、内閣官房副長官、厚生労働副大臣、防衛大臣政務官、防衛事務次官、厚生労働省社会・援護局長、厚生労働省官房審議官、統合・陸上・海上・航空各幕僚長
遺族会	日本遺族会、都道府県遺族会（青森、山形、埼玉、神奈川、静岡、大阪、富山、石川、福井、奈良、鳥取、岡山、山口、高知、福岡、熊本、長崎、佐賀、宮崎、大分、鹿児島）、加須市、羽生氏、浦和市、和光市、世田谷区、足立区、八王子市、綾瀬市、西尾、銚田市、多摩市、狛江市、旭市、飯田市、横浜市、伊勢原市、鎌倉市、桐生市、平塚市、茅ヶ崎市、葉山、日ノ出町、幡浜市、三島市、東海市、寒川町、大和市、川根町、中畑、木更津市、更埴市、長野県南相木村、浜松市、一宮市、安城市、姫路市、天理市、和歌山県河都郡、倉敷市、出雲市、シベリア・クラスノヤルスク遺族会、比島ミンダナオ島方面戦没者遺児の会、東部ニューギニア戦士・遺族会、フィリピンみたま会、ピースリング・オブ・グアム・ジャパン、マーシャル方面遺族会、パラオ遺児の会
戦友会等	シベリア抑留者支援センター、東京メレヨン会、東京ヤゴダ会、全国ソロモン会、南十字星会、ビルマ作戦協会、もやいふ部隊友の会、陸士第61期期生会
宗教団体	普明会教団、真言宗護國派、妙智會教団、阿含宗（関東別院、清掃奉仕会）、新日本宗教青年会連盟、日蓮宗、浄土真宗本願寺派、日本宗教連盟、新日本宗教団体連合会、解脱会（南新宿支部、大森八幡支部）、立正佼成会、世界連邦日本仏教徒協議会、関西宗教懇話会、念法真教、かむながらのみち、法華宗宗務院、龍雲寺、東郷神社、三五教
都府県知事（*代理） 篤志団体等	第1普通科連隊、海自遠洋航海部隊、海自横須賀地方隊、空自横田基地作戦システム運用隊、陸自中央音楽隊、陸自衛生学校、防衛大学校、都道府県知事（青森*、山形*、東京*、大阪*、石川*、岡山*、広島*、鳥取*、高知*、福岡*、佐賀*、長崎*、大分*、宮崎*、熊本*、鹿児島*、沖縄*）、千代田区、日本郷友連盟、隊友会、東京都隊友会、偕行社、水交会、つばさ会、特攻隊戦没者慰霊顕彰会、大東亜戦争全戦没者慰霊団体協議会、全国強制抑留者協会（本部、埼玉支部）、英霊にこたえる会、中央乃木會、東郷会、洗心懇談会、全国警親会連合会、小松ストアー、富士急行、太平洋戦争戦没者慰霊協会、東京郷友連盟、呉竹会、北海道新聞社、日本放送協会、音羽ゆりかご会、東京葵ライオンズクラブ、帝国華道院研究部、千鳥ヶ淵戦没者墓苑奉仕茶会、竹中工務店、喇叭保存会、喇叭伝承会、甲飛喇叭隊、JYMA日本青年遺骨収集団、英霊に真の感謝を捧げる会、8・15平和祈禱会、フォーラム平和・人権・環境、千代田区海洋少年団、東京シティガイド倶楽部、江戸城を散策する会、藤沢市の会、横浜市歩こう会、千鳥ヶ淵戦没者墓苑清掃奉仕会、千鳥ヶ淵戦没者墓苑トイレ清掃奉仕会、櫻晴れ戦没者慰霊奉仕団、立正佼成会清掃奉仕会、阿含宗清掃奉仕、二松学舎大学、麗澤大学、お茶の水大学、創価大学、矢口小学校

会員人数・参拝者数

奉仕会会員等人数及び参拝者の推計 (令和6年3月31日現在)

1 会員等数

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
個人 (人)	正会員 (富士ダイス:内数)	504 (109)	456 (81)	440 (64)	441 (42)
	終身会員	798	713	721	656
	奉納者	166	148	102	194
	小計	1,468	1,317	1,263	1,291
団体 (個)	特別会員	11	14	11	11
	同窓団体	23	22	22	20
	地域偕行	50	50	50	49
	郷友団体	40	40	40	38
	戦友会	36	36	36	36
	篤志団体	92	92	92	90
	宗教団体	135	135	135	133
	遺族会	477	472	472	467
小計	864	861	858	844	

2 参拝者の推計

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
団体 (人)	記録した参拝者数	2,106	1,274	4,199	7,043
	記録漏れ推計数 (記録数の10%)	211	127	420	704
	小計	2,317	1,401	4,619	7,747
個人 (人)	開花から桜祭り期間※1	6,447	7,021	15,735	3,480
	(上記期間の4月分)	1,034	731	3,735	11,791
	終戦の日関連 (8月13日～15日)	2,764	1,446	1,982	2,758
	彼岸期間 (秋一週間)	941	1,722	425	733
	上記以外	12,808	19,844	29,766	34,197
小計	17,547	23,743	47,908	41,168	
※2	合計	19,864	25,144	52,527	48,915

※1 開花宣言から桜祭り終了日(4月)の人員数。年度の集計数には4月分は除く。

※2 参拝者の合計人数は、管理事務所の入場者センサーのデーターを利用